

DC-D4237RX(屋内専用) 施工基準書

フルHD ドーム型ネットワークカメラ

DC-D4237RX

- DirectIP NVRで簡単にインストール
- フルHD(1080p)解像度
- 電動バリフォーカルレンズ(f=2.8~12mm)
- micro SD / SDHC / SDXC
- 双方向オーディオ
- アラーム イン/アウト
- PoE(IEEE 802.3afクラス3)、DC 12V
- デイ&ナイト機能(ICR)
- 120dBトゥルーフワイドダイナミックレンジ(WDR)
- IR LED(距離:30m)
- 音声入力:1(内蔵マイクまたは外部入力)・出力:1
- ONVIFをサポート



H.265

Direct IP®



本体小売希望価格: オープン価格

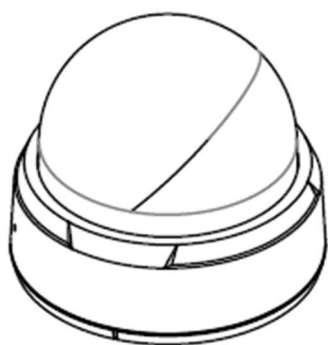
寸法図



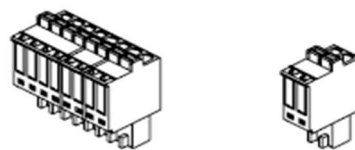
仕 様

画像センサー	1/2.8型 CMOS
最高解像度	1980 x 1080
スキャン方式	プログレッシブスキャン
焦点距離	2.8mm ~ 12.0mm
レンズタイプ	電動バリフォーカル
画角	水平：98°~33°、垂直：51°~19°、対角：116°~38°
パン/チルト範囲	パン：-175° ~ 175°、チルト：0° ~ 67°、回転：-177° ~ 177°
有効画素数	約200万画素
最低被写体照度	カラー：0.1Lux@F1.4、B/W：0Lux(IR LED ON)
デナイト機能	あり(IR カットフィルター)
プライバシーマスク機能	あり(8ゾーン)
ビデオ出力	-
音声入/出力	1 (内蔵マイクまたは外部入力) / 1
アラーム入/出力	1/1
ワイドダイナミックレンジ	120dB(True WDR)
エッジストレージ	micro SD/SDHC/SDXC、スマートフェイルオーバー(最大 512GB)
イーサネット	RJ45(10/100 BASE-T)
ビデオ圧縮	H.265、H.264、M-JPEG
画像サイズ	1920x1080、1280x720、640x360、352x240
最大フレームレート	30ips：1920x1080 (WDR)
IP カメラプロトコル	IDIS プロトコル(DirectIP2.0)、ONVIF プロファイル S / T
音声圧縮	ADPCM 16K、G.726、G.711 u-Law、G.711 a-Law
セキュリティ	SSL Encryption、Multi-user Authority、IEEE 802.1x、IP Filtering、HTTPS
遠隔アクセスクライアント	DirectIP NVR、IDIS Web、IDIS Mobile、IDIS Solution Suite
赤外線 LED	30 m (6pcs)
バンドルブルーフ	-
環境性能	-
電源	DC 12V/PoE(IEEE802.3af, Class3)
消費電力	12V=、0.64A、7.7W / PoE、IEEE 802.3af (Class 3)、7.6W
使用温度範囲	-10°C~50°C (起動可能な温度：0°C以上)
使用湿度範囲	0% ~ 90%
外形寸法(mm)	φ122 x 103.4
質量	0.37kg
素材	バブル：PC、筐体：ASA
認証	RoHS 準拠

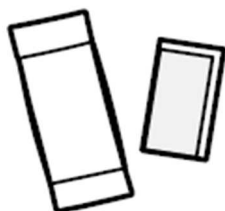
付属品



カメラ本体



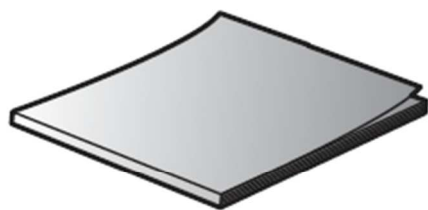
端子台（2個）



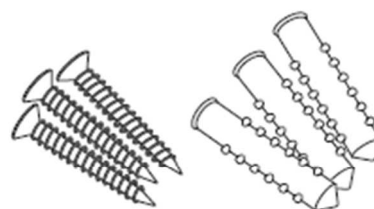
乾燥剤



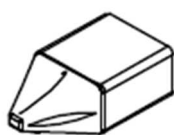
六角レンチ



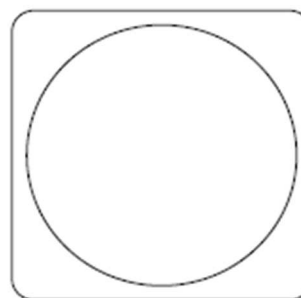
クイックガイド



ネジ・アンカー（各3個）

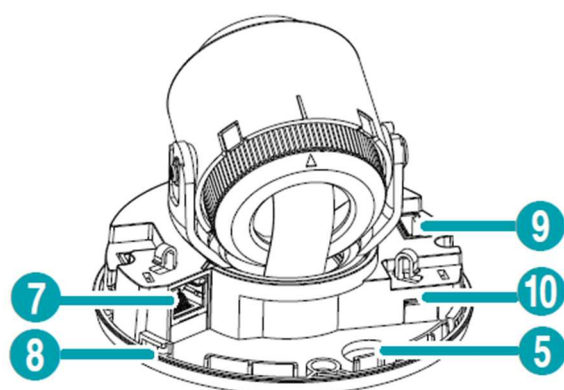
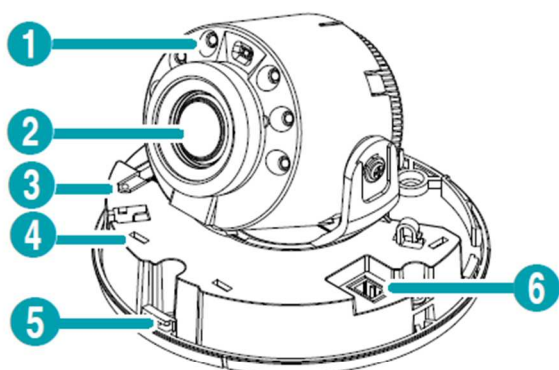


保護コネクタ



ガイドパターン

名称及び機能



- ① 赤外線 LED
- ② レンズ
- ③ ファクトリーリセットボタン
- ④ 内臓マイク
- ⑤ 壁/天井取付
- ⑥ 電源入力
- ⑦ ネットワークポート
- ⑧ ドームカバーアセンブリ部品
- ⑨ アラーム入出力・オーディオ入出力・ビデオ出力
- ⑩ メモリーカードスロット

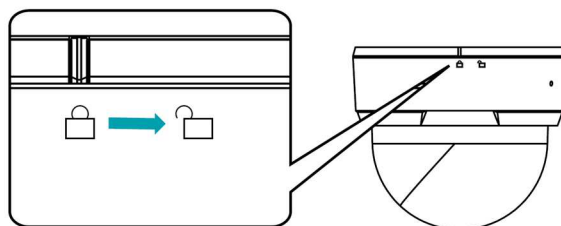


※レンズ部の円形ゴムは、IR 反射防止用のため、取り外さないでください。

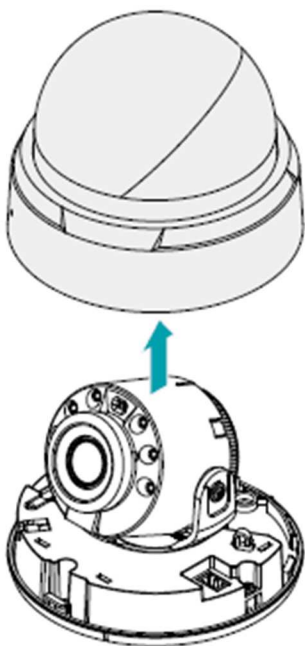
※カバー取り付け時はドームバブルを手で固定し、白いドームカバー部分だけを回転してロックしてください。

施工手順

1. ドームカバーを反時計回りに回します

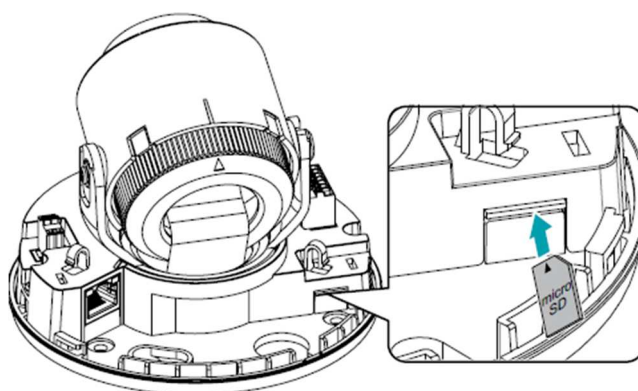


2. ドームカバーを取り外します。



3. SD メモリーカードの挿入の場合

SD メモリーカードは、「micro SD」の印字面を上にして、SD メモリーカードスロットに挿入してください。



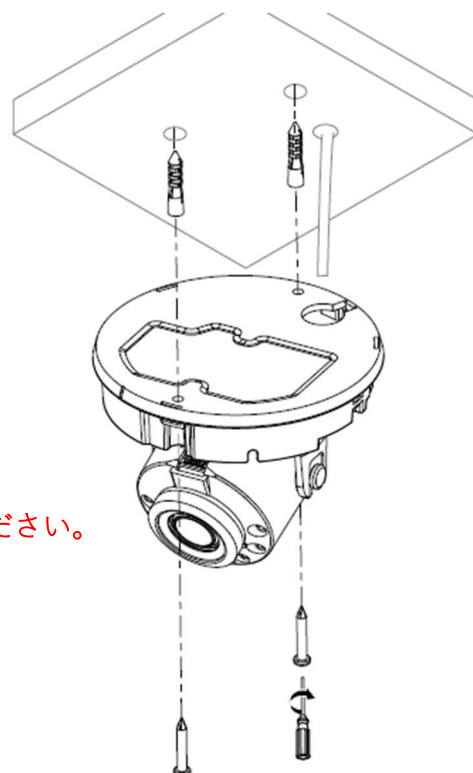
4. カメラを設置します。

※ガイドパターン（位置だしステッカー）を利用して
固定用のアンカー・ネジ・ケーブル穴の墨だし
ケーブル通線孔を開口します。

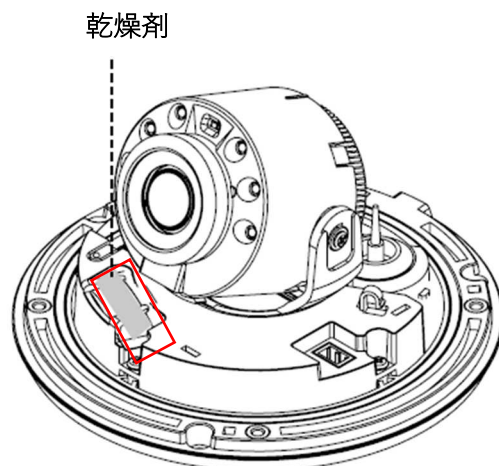
※外部機器とネットワークケーブルを接続します。

※アンカー・ビスは2点止めです。

注）天井、壁の建築材に合わせてアンカー・ビスを選定してください。



5. 設置後、同封の乾燥剤を入れてください。

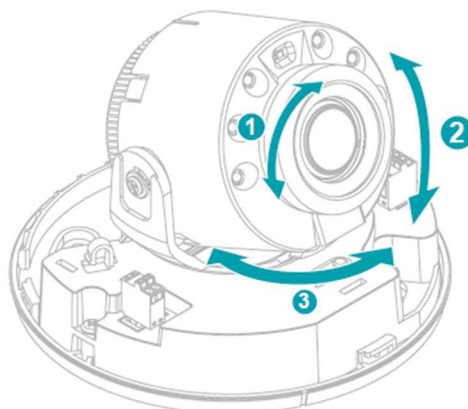


6. カメラの画角調整 (レンズは3軸に沿って回転させることができます。)

① レンズの回転

② 垂直回転

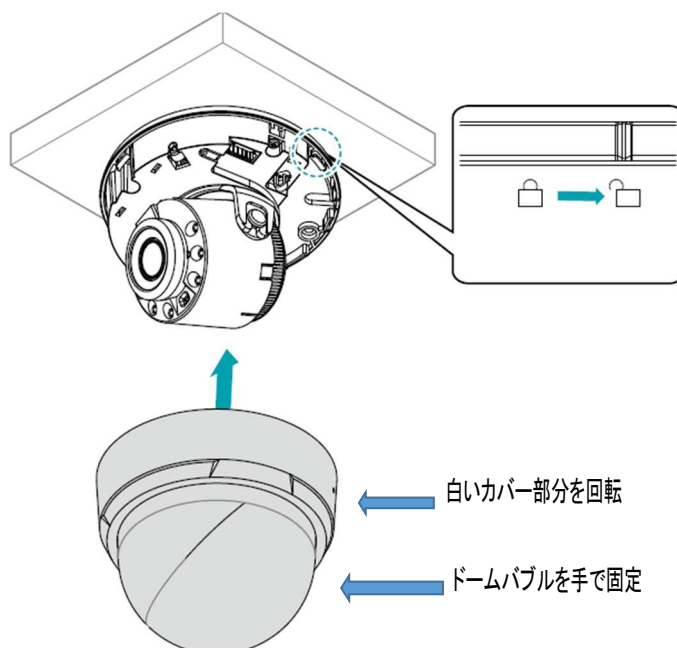
③ 水平回転



7. ドームカバーを取り付けます。

※ドームカバーを時計回りに回して固定します。

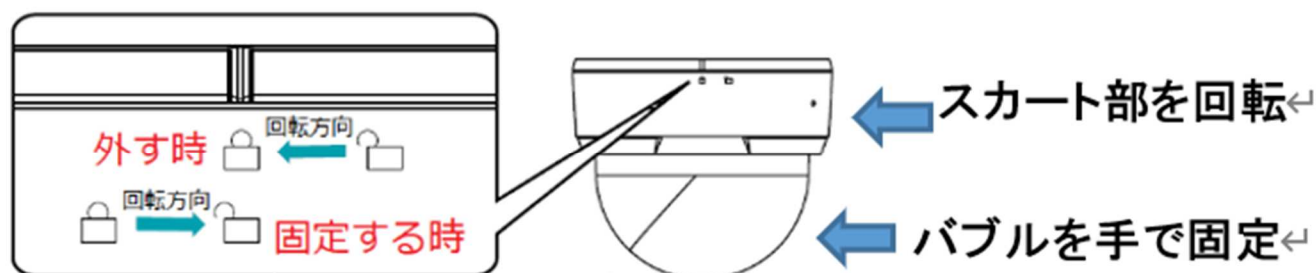
※カメラの向きが変わらぬようドームカバーのバブル部分でカメラユニットを押さえつけた状態で、底面の溝がロック位置に来るようドームカバーを時計回りに回してロックします。



注意事項

※ドームカバーの落下防止のため、カメラ本体とドームカバーの間に隙間がなく確実に固定されていることをご確認のうえ、適切に取り付けてください。

※隙間がある場合は、正しく装着されていない可能性があります。



※壁や天井に補強が必要かどうか確認してください。壁や天井がカメラの重量を支えるのに十分な強度がない場合、カメラが落下する可能性があります。



※カメラは日陰に設置してください。直射日光の当たる場所に設置すると、悪影響を受ける可能性があります。

※ケーブル類は絶縁処理、防水処理を確実に施してください。

※アクセサリの取り付け金具を使用する場合は取付金具の施工基準書を参照してください。